

啓明学園 初等学校・中学校・高等学校

Keimei Gakuen Elementary, Junior & Senior High School



正直・純潔・無私・敬愛

● 教育理念

広い視野のもと豊かな人間性と独自の見識を持ち、世界を心に入れた人を育てる。

● 教育方針

1. キリストの教えから人間としての生き方・在り方を学ぶ。
2. 民族・人種の違いを越え、お互いの人権と、一人ひとりの特性を尊重する。
3. 体験を通し、創造性を豊かにする。
4. 世界市民としての品性を身につける。

学校形態	共学校
所在地	〒196-0002 東京都昭島市拝島町 5-11-15
電話	042-541-1003（代）
ファックス	042-546-5881
Homepage	www.keimei.ac.jp
E-mail	kokusai_info@keimei.ac.jp
最寄り駅	JR 青梅線・八高線・五日市線「拝島」駅 西武拝島線「拝島」駅 JR 中央線・南武線「立川」駅 JR 中央線・横浜線、京王線「八王子」駅 (スクールバスあり)
生徒数	初等 325名 / 中学 343名 / 高校 325名
帰国生徒数	初等 89名 / 中学 123名 / 高校 140名
問い合わせ	国際教育センター

啓明学園の特色

● 帰国・外国籍児童生徒教育のパイオニア校

啓明学園は帰国生のための学校として1940年に創立されました。以来、時代と共に変化し多様化する帰国生の教育にきめ細かく対応する努力を続けています。帰国生がいつでも編入学できること、そして、現地で受けた教育や体験を最大限に生かす指導方針は、啓明学園の大きな特色となっています。また、帰国する前に編入する学校を決めたいという要望に応えて、一時帰国編入試験や海外のご自宅で受験できるAO方式編入試験、入学手続きが帰国後でも可能な海外編入試験など様々な制度で帰国生の受け入れを支援しています。

● 多文化共生教育をめざす

帰国生や外国籍生、留学生などが多い環境は、一般生にとってもさまざまな文化や価値観に触れる良い機会を与えてくれます。初等学校では児童の約3割、中学校では生徒の約4割、高校では約5割が帰国生、外国籍生、または留学生で占めています。50カ国以上の海外滞在経験者が一般生と共に生活します。このような環境の中に、他校には例を見ない、学園のめざす多文化共生教育が存在します。

● いつ帰国しても大丈夫

啓明学園は、「家族は一緒に暮らす」ということを大切に考えます。保護者の海外勤務が続く間、子どもも一緒に暮らせるよう、帰国後の受け入れ体制を整えています。幼稚園から高校3年生9月まで、いつでも編入試験が受けられます。合格後は、いつでも編入できますので、帰国の時期を悩む必要はありません。再度の海外赴任も安心です。

● 明るい取り出し授業（国際学級）

編入後は、帰国生もみんなと同じ啓明の仲間として、普通のホームルームに入ります。しかし、海外における学習内容との関係などで、教科・科目によっては国際学級での個別指導が必要です。国際学級では、いろいろな先生が帰国生の学習の指導を行っています。この学級は、教科教室制とオープン教室を組み合わせた特別教室です。他の帰国生と一緒にのびのびと学習ができます。また、教科の壁を越えた総合的な指導を受けることができますし、学年を超えた友情も生まれます。

● 恵まれた自然、体験を通して学ぶ

3万坪のキャンパスは、豊かな自然に恵まれ、広い農園や林もあります。この環境を生かしていろいろな学習活動が展開されています。特に初等学校では、教科の枠にとらわれない「総合的な学習」にも、10年以上前から取り組んでいます。身体全体を通して学ぶ活動は、どこから帰国した児童にも充実した体験になるはずです。